

2025 年 6 月 10 日作成 Ver.1.0

《情報公開文書》

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌スクリーニング培地の検出性能の評価

研究の概要
【背景】 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（Methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> ; MRSA）は、我が国において最も分離される薬剤耐性菌のひとつであり、院内感染の原因菌として問題となっています。そのため、入院時または定期的なスクリーニングにより、MRSA 保菌者を迅速かつ正確に同定することは重要です。 MRSA スクリーニングは、対象患者から採取した鼻腔・鼻咽頭検体を MRSA 選択培地で培養することで実施されます。現在、MRSA スクリーニングに用いられる培地は複数市販されており、感度、特異度、選択性、コストまたは検出に要する時間などが各製品で異なります。
【目的】 7 種類の市販 MRSA スクリーニング培地について、検出感度、特異度、偽陽性率の観点から比較評価を行い、臨床現場における最適なスクリーニング培地を選定することを目的としています。
【意義】 感度および特異度の高い MRSA スクリーニングの実施が可能となり、院内感染対策に大きく貢献することが期待されます。
【方法】 本院で MRSA スクリーニングの目的で提出された鼻腔または鼻咽頭培養の残余検体を、7 種の MRSA 培地および 5%ヒツジ血液加 TSA 寒天培地に塗布します。5%ヒツジ血液加 TSA 寒天培地の培養結果を標準とし、各種培地の MRSA 検出の感度・特異度・偽陽性率を評価します。
対象となる患者さん
2025 年 6 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に MRSA スクリーニング検体が長崎大学病院検査部に提出された患者さん
研究に用いる試料・情報

●研究に用いる情報

性別、年齢、診療科、病棟名

●研究に用いる試料

研究対象より採取された鼻腔または鼻咽頭検体の残余検体を用いて、MRSA 培地の MRSA 検出の感度・特異度・偽陽性率を評価します。

本研究で利用する試料・情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

試料・情報の利用開始予定日

本研究は 2025 年 6 月 26 日より「研究に用いる試料・情報」を利用する予定です。

あなたの試料・情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2026 年 2 月 1 日

研究実施体制

研究責任者

所属：長崎大学病院 医歯薬総合研究科 病態解析・診断学

氏名：柳原 克紀

住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1

電話：095（819）7574

試料・情報の管理責任者

長崎大学病院 病院長

問い合わせ先

【研究の内容、試料・情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 医歯薬総合研究科 病態解析・診断学 柳原 克紀

〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

電話：095（819）7574 FAX 095（819）7422

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）